

MOP プロトコルタイプおよびマルチキャスト・アドレス

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[説明](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このドキュメントでは、MOP プロトコル タイプおよびマルチキャスト アドレスについて説明しています。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[説明](#)

Maintenance Operation Protocol (MOP; メンテナンス オペレーション プロトコル) は、DIGITAL Network Architecture のネットワーク管理層に存在し、下位の層に直接アクセスすることによって制御を可能にします。MOP は、ユーザ層とデータリンク層のインターフェイスとなります。

このイーサネット データリンクは、Digital Equipment Corporation (DEC) の企業間イーサネット データリンクの実装です。これによってメンテナンス オペレーションを同時に行うことがで

き、マルチアクセスチャンネルとして機能します。MOP は、特定のプロトコルタイプとマルチキャストアドレスを備えています。

プロトコルタイプには、次のものがあります。

Value	Protocol
-----	-----
90-00	Loopback
60-01	Dump/Load
60-02	Remote Console

マルチキャストアドレスには、次のものがあります。

CF00.0000.0000 (Loopback assistance)

AB00.0001.0000 (Dumps/Loads assistance)

AB00.0002.0000 (Remote Console)

関連情報

- [LAN スイッチングに関するサポート](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)